

## ◆◆◆ アイヌの人々について ◆◆◆

アイヌの人々のことをご存知ですか。アイヌとは、アイヌ語で「人間」を意味し、アイヌの人々は、古くから蝦夷地などに居住していた民族です。もとは自然豊かな恵みを受けて、独自の生活と文化を築いていました。しかし、明治維新後、政府は蝦夷地を北海道と名前を変えて強制的に日本の領土とし、本土に住む人(和人)と同じ生活をするように同化政策を推し進め、みみわ 狩り、しせい 耳輪、刺青などの文化を禁止します。これにより、アイヌの人々は生活の基盤や独自の文化を失い、いわれのない差別の中で貧困にあえぎました。

現在でも誤った認識により、自分がアイヌであることを隠しながら生活する、アイヌであることを理由に学校や職場で不愉快な思いをさせられる、交際や結婚で相手の親族に反対されるなどの苦痛と苦難を強いられています。内閣府の調査によると、アイヌの人々の約3分の1が今でも偏見や差別を受けていると回答しています。

このような偏見や差別を解消するためには、アイヌについての歴史や文化を深く理解することが大切であり、アイヌの人々の人権を尊重することが偏見や差別をなくす第一歩になります。

